

# Matsuda

松田町議会だより



町議会サイトは  
こちらから

No.226  
2022.6.1

松田町立松田小学校

## 新しい木造校舎に通う児童たち

第1回定例会の概要	条例・発議・声明	10
予算審査特別委員会質疑等	同意・議案審議結果一覧等	11
一般会計予算討論	一般質問	12
補正予算・議案審議結果一覧	住みやすい町を目指して④	16
条例		9

# 令和4年度 9会計の予算を可決

## 総額86億9356万円 前年度対比 10億2344万円の減

令和4年度の一般会計・特別会計・上水道事業会計予算が提案され、3月4日、8日、9日、10日に予算の審議が行われました。

このうち一般会計予算は、議員11名で構成される一般会計予算審査特別委員会を設置、付託の上8日及び9日に副町長・教育長以下、参事・課長職から係長職の職員出席のもと詳細に審査が行われました。

この審査の結果は、10日の本会議で特別委員会報告（5ページ参照）が行われ、予算総額55億1千万円の一般会計予算が原案のとおり賛成多数で可決されました。

また、7特別会計・上水道事業会計予算は、10日の本会議で質疑の後採決が行われ、すべて原案のとおり可決されました。

ここでは、一般会計予算の主な質疑内容の概要について、掲載（2～5ページ参照）します。

# 令和4年 第1回定例会

会期 3月2日(水)～10日(木)

- 3/2 一般質問  
寺嶋議員 (P 12)  
唐澤議員・南雲議員 (P 13)  
平野議員・齋藤議員 (P 14)  
田代議員 (P 15)
- 3/3 一般質問  
井上議員 (P 15)  
議案審議等  
承認1件(専決処分)、議案8件(条例・条例改正)、発議(決議)
- 3/4 議案審議等  
議案5件(補正予算・当初予算)
- 3/7 現地視察(工事予定箇所)  
委員会審査  
総務文教常任委員会(条例)
- 3/8 委員会調査・審査  
議会改革推進委員会  
一般会計予算審査特別委員会
- 3/9 委員会審査  
総務文教常任委員会(条例)  
一般会計予算審査特別委員会
- 3/10 委員会審査  
総務文教常任委員会(条例)  
議案審議等  
委員会報告2件(条例改正・予算)、議案9件(予算・条例改正)、同意1件(人事)ほかが行われ、閉会しました。

## 歳入

【質】ハーブガーデン収入が600万円ほど減額しているが、要因は。

【答】(観光経済課)

ハーブガーデン収入は、ハーブ館の売店、レストランなどが主だった収入源であるが、コロナ禍での影響があつて減額で計上している。

【質】地方創生推進拠点施設の負担金は、順調に入る予算組なのか。

【答】(政策推進課)

施設管理の運営に関する事業費は、全部で月59万円という積算の中で12ヶ月分の負担金となっている。

【質】固定資産税の土地・家屋分が増えているが、現年課税分の見込みは。また、どの時点のものを反映されたのか。

【答】(税務課)

固定資産税は、毎年1

改修後のハーブガーデンレストラン



月1日時点で存在する土地と家屋、償却資産に対して課税している。

現年課税分は、令和3年中に売買、相続、家屋で新築されたもの等を反映して税額を見込んでいく。

【質】個人町民税の現年課税分の内訳と、納税義務者の推移は。

【答】(税務課)

均等割は5721人で、所得割は5276人で計上している。

納税義務者は減少傾向にある。



センター自主事業(ロスカルカスコンサート)

**【質】**ふるさと応援寄附金で1億1000万円を計上されているが、増額理由は。

**【答】** (政策推進課)

新たな特産品を考えていくことで、1000万円の増額を見込んでいます。

**【質】**生涯学習センターの自主事業は、120万円×2回という説明だが、去年は、コロナ禍で自主事業ができなかったと思うが、今年は何が対策を考えているのか。

**【答】** (教育課)  
町民に喜ばれる、みなさんが足を運んでもらえるような自主事業を計画したい。

## 自治・政策

**【質】**個人情報保護制度改正に伴う制度導入委託料が計上されているが、本制度の改正内容は。

**【答】** (総務課)

「デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律」の公布により、各自治体でも、条例等の整備を2年以内に行うこととされている。定義の一元化と、法改正により運用面で法の縛りを強化し、自治体ごとのばらつきをなくすことを目的とする。

**【質】**チルドレンファースト事業については具体的などのようなものか。また、令和4年度以降も続けて実施していくのか。

**【答】** (政策推進課)

本事業については、小・中学生、高校生などを集め、子どもまちづくり会議(仮称)を開催する。

座談会のような形で、気さくな意見交換を通じて、今後、町の施設整備等に繋げていきたい。

**【質】**定住少子化対策の中で、今年度初めて学生向けという項目があるが、具体的にはどのような方法でやっていくのか。

**【答】** (政策推進課)

現在、子育て世帯向け及び若年世帯向けに、町の空き家バンクを通じて民間賃貸住宅家賃補助を実施している。

今後は、学生支援もこの中に入れ、学生の方に



移住者向けパンフレット

家賃補助(月額2万円)をすることで町に住んでいただき、町の良さを知っていただきたいと考えている。

**【質】**シティプロモーション商品開発委託料500万円について、商品開発等成果をどのような形で生み出していくのか。

**【答】** (政策推進課)

町には富士山や桜など地域資源の風景や町キャラクターの奴さんなどの松田をイメージさせる資源がある。これらをパッケージデザインに取り入れるなど、町を広くアピールした商品をシティプロモーションの一環で開発し、ふるさと納税の返礼品に活用したい。

## 生 活

**【質】**都市整備事業に要する経費が1億5535万2000円計上されている。新松田駅南口の駅前広場整備事業は、今まで計上を繰り返してきたが、用地交渉等、北口の整備事業との兼ね合いで行うのか。

**【答】** (まちづくり課)

費用は用地買収等補償ということで、用地取得を完了した後、北口・南口の整合性を図りながら順次整備をしていく。

**【質】**酒匂川左岸縦貫道路を町に引く張ってくる計画はどうなっているか。

**【答】** (まちづくり課)

現在、神奈川県構想ではない。町全体の構想では高規格道路があれば良いと考えるが、自然環境や富士山の景色を損ねてまでして道路を造るべきかどうか考える。

酒匂川左岸道路(松田側より)



**【質】**松田庶子線(酒匂川左岸道路)道路詳細設計委託料1050万円、この事業に対する考え方は。

**【答】** (まちづくり課)

山北から来る道路整備が完了した暁には交通量が増え、新十文字橋の下あたりの狭小部について安全性を確保する必要があるので、今年度詳細設計を行う際、併せて全体計画を検討していく。



賑わうオープニングイベント(農と交流拠点施設)

## 子育て

**質** 出産サポートタクシ  
ー助成金の内容は。

**答** (子育て健康課)  
出産場所まで送り届け  
てくださる方がいない場  
合に、出産する病院まで  
のタクシー代を全額助成  
する。

**質** 子育て世帯支援補助  
金は、前年度の水道料金  
の基本料分を補助してい  
るが、今まで、税や水道

料金などの滞納世帯への  
対応は。

**答** (子育て健康課)  
これまで子育て世帯支  
援補助金については、滞  
納世帯には補助金を支出  
していない。

**質** 保育環境改善等事業  
補助金の内容は。

**答** (子育て健康課)  
保育園での新型コロナウイルス  
ウィルス感染症拡大防止  
のために必要なマスク・  
消毒液・職員の時間外手  
当などを補助する。

## 観光・経済

**質** 農と交流拠点施設管  
理経費の使用料に市民農  
園用地借地料とあるが、  
市民農園として利用され  
てないように見受けられ  
る。利用状況はどうなっ  
ているのか。

**答** (観光経済課)  
コロナ禍で募集できな  
かったが、3月にはオー  
プニングイベントをやる  
と聞いている。

若干スケジュールが遅  
れているが、ここから本  
格的に募集と事業のスタ  
ートになる。

**質** ナラ枯れの防止が自  
然環境保全に繋がるため  
ナラ枯れ対策に森林環境  
譲与税を充てる考えは。

**答** (観光経済課)  
今回の事業は、道路沿  
い等危険な場所を緊急的  
に除去するために計上し  
ている。

奥山の森林保全は、森  
林環境譲与税だけでは難  
しいため、水源環境保全  
税等の活用も考えている。

**質** 被災農地復旧事業補  
助金を新規に100万円  
計上されているが、理由  
と積算内訳は。

**答** (観光経済課)  
大雨で農地ののり面が  
崩れたなど、復旧に対す  
る支援の要望があるため  
復旧にかかった工事費の  
一部を補助するもの。  
1箇所あたりの工事費  
約30万円の3分の1とし  
て10万円、10件分を考え  
ている。



大雨により被災した農地

### 一般会計10か年の当初予算額の推移

令和4年度	55億1,000万円
令和3年度	65億7,000万円
令和2年度	50億7,000万円
令和元年度	48億8,000万円
平成30年度	49億9,000万円
平成29年度	45億6,000万円
平成28年度	41億9,000万円
平成27年度	40億2,000万円
平成26年度	39億8,000万円
平成25年度	37億8,000万円

## 消 防

**質** 消防松田分署建替えに伴う土地購入及び物件損失補償費として2億円の予算が計上されているが、令和4年度中に用地取得が可能なか。

また、用地面積が1500平米となっているが、町内でそれだけの土地を確保する見込みは。

**答** (副町長・総務課) 消防松田分署建設については、小田原消防署において松田町・大井町エリアにとの考えがある。



寄小学校 運動会

## 教 育

建設地については、関係市町も松田町でご理解いただき、予算計上させていただいている。今後、候補地を選定し、地権者と用地交渉をして、今年度中に候補地を決定したい。

**質** 寄小学校、幼稚園の今後の在り方については、ただ教育だけの問題ではなく、寄地域の将来像も含めて検討していただきたいと思うが、現在の状況は。

**答** (教育課)

保護者に対してのアンケートを実施した。その結果を基に、自治会長・寄地区振興協議会・PTA・学校関係・評議員等の方々に説明をして意見を賜り、その後検討委員会の設置を考えている。

**質** 松田中学校の施設整備設計委託料について、具体的な計画は。

**答** (教育課)

令和4年度に設計をし、令和5年度に外部、雨漏りの防水、令和6年度に内部の木質化改修工事、令和7年度にグラウンド整備を検討中である。



スプラポ(旧松田土木事務所)

## 環 境

**質** 電気自動車充電設備設置工事の場所は。

**答** (環境上下水道課)

松田地区は、健康福祉センター・西平畑公園・スプラポ(旧松田土木事務所)。

寄地区については、自然休養村管理センター・ドッグラン・寄小学校で、合計6箇所に設置する予定である。



電気自動車充電設備(例)

### 一般会計予算審査特別委員会報告書 (抜粋)

#### 1. 審査の結果

採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

#### 2. 審査の内容

歳入については一括、歳出については各款ごとに審査しました。

昨年度と比較し、松田小学校校舎建設が完了したため大幅な減額となっており、公債費比率は健全な範囲内で推移している。ウクライナの情勢により今後の見通しは不透明な要素はあるが、ポスト・ウィズコロナを見据えた持続可能な予算編成となっている。

なお、予算執行にあたっては次の事項について申し入れをします。

- (1) 消防松田分署移転用地購入に当たっては、候補地が選定され次第速やかに議会への報告を行い、段階的な執行をされたい。
- (2) 奥山のナラ枯れが加速しているため、新たな対策事業として、水源環境保全税及び森林環境譲与税を財源に対応されたい。

# 議案第13号

## 令和4年度松田町一般会計予算【討論】

### 反対討論

寺嶋 正 議員

議案第13号令和4年度松田町一般会計予算について反対の立場から討論を行います。町の一般会計予算は55億1000万円で、前年度対比10億6000万円の減となっています。歳入の主な町税は15億2654万円、地方交付税10億8500万円、国庫支出金6億9237万円、町債6億5480万円となっています。地方債の令和4年度末現在高見込み額は60億7982万円で、前年度対比2億6383万円の増となっています。令和4年度以降の町税は減収傾向となり、自主財源の確保等に努め、町有地の有効活用、未利用地の住宅地への誘導などに取り組むことです。

課題として、足柄上地区のごみ焼却場建設事業が検討されており、消防松田分署移転用地購入、松田中学校校舎大規模改修など町財政への負担が大きい事業が見込まれ、さらに新松田駅北口駅前広場整備事業も予定されています。当面、公債費も起債残高も増えることから、厳しい財政運営となり、町民サービスの低下を招かないようにしっかりとした町政を行うことです。

予算に反対する理由を述べます。新型コロナウイルス感染症対策事業では、新型コロナウイルス自主検査費用助成金と給食費保護者負担特別軽減措置補助金が削減されています。

一般行政職の正規職員は2名削減、技能労務職員も1名削減されており、定員119人を大幅に下回らないように正規職員を増やすべきです。

親族の世話を担う18歳未満のヤングケアラー支援事業では、コーディネーターの配置や実態調査等を実施し支援策を考えるべきです。町消防団定員は164人で充足率は85%となっており、町民の生命と財産を守る立場から消防団員を増やすことです。以上で一般会計予算の反対討論とします。

町消防団・出初式



### 賛成討論

平野 由里子 議員

持続可能な「未来創造・チルドレンファースト推進予算」と銘打った予算案で、コロナ対策を最優先課題としつつ、「消滅可能都市」と名指されたことを忘れてはいけない課題と認識している。継続的に対策を行ってきて最新の調査では回復基調だが、一層の注力が感じられる予算編成です。

定住策は引き続き重点事業ですが、他の事業も町の魅力を高め人を呼び込むことに繋がります。チルドレンファースト関連予算、特に、まちづくりに子ども達の発想を取り入れる仕組みづくりはとても楽しみです。SDGs未来都市として、再生エネルギー利用促進やゴミ減量化も意識しているが、新たに、SDGs推進のために住民と協働するプラットフォームを構築する事業は先進的です。スポーツコミッション設立も県内初で、地域活性化に向け期待できます。地域交通対策として、既存の交通と、新たなデジタル技術を使った交通サービスを総動員して、地域住民の足を確保する計画は、交通の結節点である松田町の利点を大きく活かす将来性のある事業です。



交通の結節点である新松田駅

中長期的財政推計では、昨年3月に示されたものは実質公債費比率が2034年に13.0%がピークでしたが、今回の推計では2040年に9.7%がピークとのことで、改善しています。町の貯金、財政調整基金は、この2月末で11億9000万円。令和元年決算時に3億5000万円だったことを思うと、町民サービスを落とすことなく、コロナ感染対策もいち早くやりながら、無駄を省いてやりくりした努力を評価します。

これまでと同様、国県の情報にアンテナを張り可能な財源を獲得し、町負担を抑えながら事業に取り組んでいくことを期待し、賛成討論といたします。

## 反対討論

井上 栄一 議員

私は、議案第13号令和4年度松田町一般会計当初予算について、委員長報告に反対の討論を行います。内容について、財政の健全性が確保されていると理解します。

しかし、次の一点で令和4年度松田町一般会計当初予算について反対します。その一点とは、消防松田分署の用地購入費の予算計上についてであります。

松田町内に松田分署を更新し、新しい分署ができることは町民の希望だと思えます。町民の安全安心のための施設を町内に置くということは、私もそれは当然理解しています。

ただ、2億円という土地の用地購入事業費ですが、特に特定の土地が想定されている訳ではなく、例えば分署用地が予算の半分で購入できたとすると残りの半分の予算は町の税金であり、予算の半分1億円で購入できたなら、残り半分の1億円の予算を使えない、他の施策を圧迫してしまっています。

このような行政が行う土地購入は、ある程度所有者等と交渉・調整ができ、固まってからその事業に係る費用を予算に計上すべきだと考えます。

かなり大きい金額の消防分署用地を購入するということを当初予算で計上することは、限られた町民の税金を有効に使う本来的ではない予算の計上方法であると考えますので、令和4年度松田町一般会計当初予算について反対します。



消防松田分署

## 賛成討論

唐澤 一代 議員

令和4年度一般会計予算案について賛成の立場から討論いたします。

日本において、新型コロナウイルスの感染者が確認されてから3年目に入りました。苦しい社会情勢が続いてきましたが、町政の財政推計を確認したところ、令和4年度実質公債費比率（3か年平均）は6.8%、今後20年間を見通しても10%以下に抑え続けていける見込みです。無駄を省き節約できていることがわかりますし、臨時交付金等を上手に活用しながら適切な予算措置がとられています。

様々な施策がある中で、特に評価できる点を申し上げます。コロナ禍により全国の令和3年出生数は、過去最少を更新しました。消滅可能性都市の1つにあがっている松田町にとっても、かなり危惧するところです。加えて県立足柄上病院の産科廃止の件もあり、出産環境の課題がますます深刻化しています。

子育て支援・少子化対策についても検証をおこなったところ、令和4年度予算には拡充事業として「第2子保育料無償化」や「18歳まで拡充する小児医療費助成事業」等が、新たな新規事業として「出産サポートタクシー助成事業」や「子育て応援給付金」、「ヤングケアラー支援などの児童相談事業」等が展開され対策がとられています。



県立足柄上病院

このように、地域住民の声を取り入れ、関係機関との連携を怠らず工夫を積み重ね、町全体で新しい命の誕生を歓迎し応援し共に育む姿勢は、当初の調査結果7364人から、2040年時点で約7800人まで人口が回復する見込みにつながっています。

今後も事業の内容や周知、実施後の効果も含め、より良い事業となることを期待いたします。引き続き行政運営に取り組んでいただきますようお願いし、他の議員の皆様におかれましても、賛同頂けますよう宜しくお願い致します。

以上により、討論を終わります。

## 定例会における各会計の補正予算額は…

会 計	補正前の額	増減額	補正後の額
令和3年度一般会計補正予算（第10号・第11号）	7,088,554千円	△52,985千円	7,035,569千円
令和3年度松田町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	1,295,647千円	△4,913千円	1,290,734千円
令和3年度松田町下水道事業特別会計補正予算（第2号）	251,869千円	7,842千円	259,711千円
令和3年度松田町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	190,646千円	1,387千円	192,033千円

## 議案審議結果一覧（予算ほか）

### 第1回定例会（3月議会）

○…賛成 ●…反対 可…可決

議案等番号	議案等	議員名(議席順)	審議結果	唐澤	古谷	内田	平野	田代	井上	南雲	中野	齋藤	寺嶋	大館
				一	工	晃	由	実	栄	まさ	博	永	正	秀
承認 1	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度松田町一般会計補正予算(第10号))		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 9	令和3年度松田町一般会計補正予算(第11号)		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案10	令和3年度松田町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案11	令和3年度松田町下水道事業特別会計補正予算(第2号)		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案12	令和3年度松田町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案13	令和4年度松田町一般会計予算 (一般会計予算審査特別委員会報告)		可	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○
議案14	令和4年度松田町国民健康保険事業特別会計予算		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案15	令和4年度松田町国民健康保険診療所事業特別会計予算		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案16	令和4年度松田町上水道事業会計予算		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案17	令和4年度松田町寄簡易水道事業特別会計予算		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案18	令和4年度松田町下水道事業特別会計予算		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案19	令和4年度松田町介護保険事業特別会計予算		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案20	令和4年度松田町用地取得特別会計予算		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案21	令和4年度松田町後期高齢者医療特別会計予算		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 飯田一議長は採決には加わらない。

# 条例

## ▼松田町公共施設等整備基金条例

今後の建築物系公共施設や道路、橋梁などのインフラ資産の整備等に多額の費用が必要となることから、その財源を持続的に確保するための基金設置条例です。  
 総務文教常任委員会に付託され、閉会中の継続審査となりました。

## ▼松田町営臨時駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

駐車場の利便性と利用を促し、使用料の増収を図るため改正するものです。  
 令和4年4月1日より、1時間につき1000円の使用料が30分につき1000円に（最初の20分までは無料）なり、24時間以内の上限額が8000円から6000円に減額されます。

## ▼松田町営仲町屋臨時駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

駐車場利用者の増加を図るため、駐車場使用料を減額し、さらに使用料の減額規定を設け、イベント等に柔軟に対応できるように改正するものです。  
 令和4年4月1日より、月額使用料が6000円から5000円に減額され、減額規定が追加されます。

## ▼松田町営住宅条例の一部を改正する条例

所得税法の改正に伴い、令和3年1月1日付けで公営住宅法施行令が一部改正されたため、改正するものです。

## ▼松田町消防団条例の一部を改正する条例

消防団員の処遇改善を図るため、国が策定した「非常勤消防団員の報酬等の基準」に基づき消防団員の報酬形態の改定等を行うものです。  
 令和4年4月1日より、

水災及びその他の災害等の出動（水災等の発生のおそれがあると認められた警戒の出動を含む）1回につき1000円の報酬が1時間につき1000円になります。

## ▼松田町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律が一部改正されたた

松田町消防団 年末火災特別警戒



め、改正するものです。

## ▼松田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

全世代対応型の社会保険制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う国民健康保険法施行令の一部改正により、国民健康保険税の未就学児均等割額の減額等の改正をするものです。  
 令和4年度以後の年度の保険税から適用となります。

## ▼松田町ゴミ処理加工施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

松田町ゴミ処理加工施設の施行に合わせるため改正するものです。  
 令和3年第4回定例会において可決された本条例の施行期日は令和4年4月1日とされていた。しかし、建築資材等の高騰により施設の設置工事が令和4年度に繰越しとなったため、公布の日から1年を超えない範囲で規則で定める日からの施行となります。



健康福祉センター



町営臨時駐車場

議案第22号  
松田町特別職の職員で常勤のものの給与及び  
旅費に関する条例の一部を改正する条例

総務文教常任委員会 可決

寄診療所における保存  
温度を超過した新型コロナウイルス  
ナウイルスワクチンの誤  
接種に係る処分として、  
4月支給分の給料を減額  
するための改正です。町  
長は30%、副町長は20%  
をそれぞれ減額し、合計  
34万6700円が減額と  
なります。  
追加議案として3月10  
日に上程され、総務文教  
常任委員会へ付託。委員  
会、本会議とも賛成全員  
で可決されました。

## 総務文教常任委員会報告書（抜粋）

### 1. 審査の結果

本条例は常温保管ワクチンの誤  
接種に係る処分である。採決の結果、賛成全員で可決すべきものと  
決定しました。

### 2. 審査の内容

総務課長ほか関係職員出席のも  
と、詳細な説明を受け、質疑を行  
い慎重に審査しました。

なお、付帯意見として、本件に  
関する処分は町長及び副町長のみに  
とどめられたい。



寄総合センター(寄国民健康保険診療所)

## ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議

ウクライナをめぐる情勢については、昨年末以来、国境付近におけるロシア軍増強が続  
き、令和4年2月24日にはロシアがウクライナへの侵攻を開始した。連日のロシア軍の  
攻撃は、無垢の子ども達も含め民間人にも多数の犠牲者を出し続けている。

これは日本を含む国際社会の平和と秩序、安全・安心なくらしを脅かす極めて深刻な事  
態で、断じて容認できない。

本町は、グローバル人材の育成をはじめとする国際交流を町の総合計画にも掲げ、世界  
各国の方々と交流を図っている。

また、令和3年にはSDGs未来都市にも選定され、町民全員が国際社会の平和と公正  
を望んでいる。

早期のロシア軍の撤退と平和解決に向けた外交努力を強く求める。

また、在留邦人の安全確保に取り組むとともに、日本国内においては国民生活への影響  
を最小限に抑えることを求める。

発議第1号（3月3日決議）  
ロシアによるウクライナ侵略を  
非難する決議の提出について

## ロシアによるウクライナ侵攻に対する声明

2月24日、ロシアはウクライナへの軍事侵攻を行った。

このことは、国際社会ひいては我が国の平和と秩序、安全を脅かし、  
明らかに国連憲章に違反する行為であり、断じて容認できない。

ここに足柄上郡議長会として、ロシア軍による攻撃やウクライナの主  
権侵害に抗議するとともに、世界の恒久平和の実現に向け、ロシア軍を  
即時に安全かつ無条件で撤退させるよう、国際法に基づく誠意を持った  
対応を強く求める。

また、政府においては、邦人の確実な保護や我が国への影響対策につ  
いて万全を尽くしていただきたい。

令和4年3月8日に、  
中井町、大井町、松田町、  
山北町、開成町の各町議  
会議長をもって組織する  
足柄上郡町村議長会  
で、ロシアによるウクラ  
イナ侵攻に対する声明を  
発表しました。

足柄上郡町村議長会  
ロシアによるウクライナ侵攻に  
対する声明

## 人事の同意

人権擁護委員の任期満了に伴い、新たに、次の方が同意されました。(令和4年7月1日から就任予定)

佐藤 利明 氏

## 議員との意見交換会について

意見交換会は、各種団体やグループを対象に「まちづくり」について議員と話し合いを行うものです。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため人数を制限して予約制で、次とおり募集します。

- 1 テーマ 応募団体等が希望するテーマ
- 2 場所 松田町役場会議室
- 3 人数 各種団体・グループ・事業所ほか  
15人程度まで
- 4 申込み 松田町議会事務局 電話0465-84-1335

※随時募集しておりますので、お気軽にご連絡ください。

## 全国町村議会 議長会特別表彰 受賞

町村議会議員として議会の運営及び地域の振興発展に特に顕著なる功労のあつた者として、飯田一議長が表彰されましたので、報告します。

## 議案審議結果一覧(条例ほか)

### 第1回定例会(3月議会)

○…賛成 ●…反対 可…可決 同…同意

議案等番号	議員名(議席順) 議案等	審議結果	唐澤	古谷	内田	平野	田代	井上	南雲	中野	齋藤	寺嶋	大館
			一代	星人	晃	由里子	実	栄一	まさ子	博	永	正	秀孝
議案 1	松田町公共施設等整備基金条例	総務文教常任委員会へ付託・継続審査											
議案 2	松田町営臨時駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
議案 3	松田町営仲町屋臨時駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議 1	ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議の提出について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 4	松田町町営住宅条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 5	松田町消防団条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 6	松田町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 7	松田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 8	松田町ジビエ処理加工施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意 1	人権擁護委員の推薦について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案22	松田町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例 (総務文教常任委員会報告)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 飯田一議長は採決には加わらない。

# 一般質問

# ここが聞きたい

町長等の執行者に対して、町政全般の事務事業等の執行状況や政策方針などを聞くことが一般質問です。



町では、一般質問の録画映像をYouTubeにて公開しています。

スマートフォン等をご利用の方は、各議員のQRコードを読み取りご覧ください。パソコン等から視聴される方は「**松田町議会 YouTube**」と検索していただくと、ご覧いただけます。

本定例会における一般質問は、まん延防止措置の中での開催となりました。通常のコロナ対策に加えて、質問内容を緊急性のある案件及び予算に関する案件にする申し合せを行い、通告を求めました。その結果、7名の議員から通告があり、一般質問を行いましたので、その内容を議員ごとに掲載します。



支援物資(備蓄品)

令和4年度の予算に関して次のことを伺う。  
(1) 新型コロナウイルスの変異株オミクロン株の拡大に伴って感染者数は急激に増えている。3回目のワクチン接種の見通し、検査体制と抗原検査キット配布の拡充、医療がひっ迫する中で自宅療養を余儀なくされている方への支援など、町民の命とくらしを守る施策について。



質問者  
寺嶋

正 議員



町民の命とくらしを守る

予算について

(1) 3回目のワクチン接種は、18歳以上の8386人中、2月28日時点で3440人が済。3回目を希望される方全体の接種は4月末に完了する見込み。

## 町民の命を守る 施策を盛り込む

# A

回答 (町長)



(2) 令和4年度の一般会計予算において、少子高齢化対策、子育て支援や教育の拡充策、安全・安心なまちづくりなどの基本的な考え方について。

配布した抗原検査キット



抗原検査キットは、幼稚園、保育園、小学生、中学生に2月16日まで一人1セットずつ配布。自宅療養者への支援で、食料などを希望される方に対し、備蓄品5日分15食を届ける。  
町民の命を守る施策では、陽性と判断された方がいる世帯に「新型コロナウイルス感染者者支援金」を計上。  
(2) 子育て支援策では、0歳と1歳児を対象に一人3万円を給付する子育て応援給付金、出産サポートタクシー助成、高校3年生まで拡充した小児医療費助成など計上。



出産直後の新生児

# 少子化対策・子育て支援の 取り組みについて



質問者  
唐澤 一代 議員



(1) いよいよ4月から不妊治療における保険適用が始まります。町の助成制度の見直しと保険適用外治療に係る窓口自己負担金額を減少させる仕組みを導入するお考えは。

をコロナ禍限定や産後ケア施設限定にせず、「産後ドゥーラ」や「産後ドゥーラ」のような助産師派遣制度」等とも組み合わせ、拡大して展開していくお考えは。

(3) 今後の新しい取り組みとして、全国でも例のない松田町独自の施策となる「出産手当金上乘せ助成金事業(仮称)」を導入するお考えは。

## 前向きに 新たな町独自の 事業を展開

回答(町長)

A



(1) 我々自治体に対し、国からの正式な内容は示されていない状況。今ままで同様に保険適用外の部分については、助成の対象と考えている。  
申請手続きのワンストップ化は、県へ要望を行っていくと同時に、御協力いただける医療機関から取り組んでいく。  
(2) 産後ケア応援助成金は、コロナ禍限定ではなく今後も継続を予定している。  
「産後ドゥーラ」等の派遣事業を導入し、産婦さんが安心して過ごせるよう事業の拡充を図っていく。  
(3) 「ご提案いただいた出産手当金の上乗せ分ほどの額に至っていないが、新たに町独自の事業「子育て応援給付金」として全ての0歳児と1歳児のお子様を対象に、紙おむつ代等一人3万円の給付を計上。  
調査・研究も続けていく。

# 町民の安心・安全のために



質問者  
南雲 まさ子 議員



(1) コロナ禍で、町民の衛生意識が高まっている中、不特定多数の方が触れる図書館の本を、安心して読める環境を整えるために、図書除菌機を図書館に導入するお考えについて伺います。

そこで、災害時に人とペットが、安心して避難生活を送ることが出来る体制の構築について伺います。

## ペットとの 同行避難に向けて

回答(町長)

A



(1) 現在、返却図書は一定期間(丸一日)隔離後除菌洗浄液で表紙を拭き書架に戻している。  
図書除菌機で紫外線を照射する方法は、本の劣化が進むこと、又除菌効果を出すことが難しいとの見解もあり、図書除菌

機(2) 町では、自然災害対策について、総合的な指針を定めた「松田地域防災計画」を策定し、その計画に避難所でのペット対策や管理等について定めている。  
また、より具体的かつ詳細な対応等を示した「松田町ペット避難マニュアル」を現在策定している。  
今後はペット避難マニュアルによる、飼育者へのルールの周知を行うとともに、ペットとの同行避難の実施、専門家による飼い主とペットの教育のための講習会を開催していく。

松田町ペット避難ガイドライン(案)



令和×年×月  
松田町

松田町ペット避難ガイドライン(案)

# 介護人材確保の施策は？



質問者  
平野 由里子 議員



コロナ禍で様々な業種が苦難に直面しています。介護分野も大変な状況です。病院等と同様エッセンシャル・ワークであり、リスクの中でも事業を継続しなくてはなりません。元々慢性的な人手不足でしたが、いまや募集しても人が集まらない事態。そしてコロナが終わったとしても、介護需要は増える中、介護事業の担い手が確保できなくなれば深刻な問題となります。

言が様々な事業に謳われていますが住民理解は進んでいますか。  
 (3) 福祉避難所の検討は進んでいますか。

## 介護体制の充実・維持に行政支援が必要だと考える

回答（町長）



(1) 町は高齢者施設や障がい者就労支援事業所などに、柔軟な助成金を支給している。県も様々な研修に対し補助がある。若い世代への介護職啓発も考える。



健康づくりのための火曜体操会

(2) 住民主体とは地域福祉において住民が主役という意味。住民一人一人が生きがいを持ち元気に過ごすため、介護予防事業の企画や運営にも積極的に携わって頂いたり、文化・スポーツを含めた自主活動グループにも主体的な参加を一層促す。  
 (3) 福祉避難所は、第1次避難所でのゾーニングした運用を想定している。避難が長期化した場合の2次避難について、高齢者への対応は町内の特別養護老人ホームとの間に協定を締結した。身体・知的・精神障がいをお持ちの方などへの支援については広域で検討する。

# 協働のまちづくりについて



質問者  
齋藤 永 議員



町長は令和4年度当初の予算化にあたり、町民との協働による問題解決の必要性を挙げている。私もそう思うので次のことを伺います。  
 (1) 西平畑公園条例等改正の折に観光協会、商工青年会有志等が自ら公園一帯を運営したいという考えを示された。その後の進捗と具体化の考えは。  
 (2) 新ボイラーに伴う町内エコシステムにおいて、川中として町民主体のNPO法人が立ち上がりました。現状と支援のための予算は。  
 (3) 自治会について、高齢化により清掃作業などの使役ができなくなったことも脱退の要因になっていると考えるが、現状

## 協働のまちづくりを推進していく

回答（町長）



(1) 町観光協会が指定管理を申し込まれる可能性は未定です。その他町内の事業者にお願したいとは思っておりません。今後は必要に応じた条例の改正を再度提案させていただきます。  
 (2) 特定非営利活動法人「なぐ」が薪の製造を開始し製品化に向けた準備を進めており、4月から納入開始です。令和4年度当初予算に木質バイオマス利用促進事業補助金として新規参入団体対象に50万円を計上しております。  
 (3) 高齢化による清掃作業を補うために側溝清掃の土砂上げに対する予算を計上しております。また、タブレット端末のシステム使用料を予算計上し将来的にデジタル化して効率の良い取組や見守り活動をも広げていきたい。

さらに地域の様々な活動に対する支援費として地域コミュニティ活動支援費を計上して自治会活動を尊重しながら出来る限りの支援を行う。

NPO法人「なぐ」による薪の製造



## 環境と農林業を守るため、ジビエ処理加工施設の有効利用を！



質問者  
田代 実 議員



足柄上郡5町の広域で整備されるジビエ処理加工施設は、令和3年度に予定していましたが建設資材の高騰によって財源不足となり、令和4年度に繰り越しすることになり厳しい状況にあります。しかしながら、この足柄上郡の環境と農林業を守るためには、大切な整備事業であり完成後の有効利用が大きなポイントと考えますので、次のことについて町長のお考えを伺います。

(1) 今回の繰り越しによる財源確保についての上郡4町との調整内容

(2) 施設整備後の管理運営と財政支援

(3) 地域の特産品として鹿肉や猪肉の販売に関する支援

### A 足柄上猟友会へ施設運営を委託

A



回答 (町長)

(1) 総事業費は補正で900万円を加え、3900万円となる。国の交付金は繰越して、増額分は4年度に新たに追加申請をする。県補助金は3年

(2) 足柄上猟友会への事務委託を検討している。加工施設の運営が軌道に乗るまでは、委託料により財政支援を行う。

一方、加工施設の名称には、多くの方が親しめる愛称について命名したい。

(3) 食肉の質の安定と向上・量の確保を行い、J A直売所や小田原・箱根の事業者への売込み、ふるさと納税返礼品などについて、5町一丸となつて支援する。



松田町 ふるさと納税

## 令和4年度当初予算について



質問者  
井上 栄一 議員



本山町政3期目の第一歩となる令和4年度当初予算案が上程されました。そこで、次の項目について伺いたします。

(1) 当初予算についてどのような考え方・目標をもって編成されたのか。例えば当初予算概要の中で示された「町民と行政が協働していくための予算」というものか。

(2) 消防費において「松田分署建替えのための土地購入費2億円」が新規計上されているが、この事業に対する考え方は。

(3) 令和4年度予算を執行するにあたり、契約に対する考え方は。以上、伺いたします。

### A 町内に消防分署を再整備し町民の安心感を

A



回答 (町長)

新たな消防松田分署の用地は、町が購入し、小田原市消防に無償貸与する。

松田町に配置されて来た歴史的な背景と町内に常備消防があることへの町民の安心感や寄地区への対応など町民感情を踏まえ松田町が用地を確保することは当然のことと考え、2億円の負担をすることとした。

土地購入の上限である金額として予算で示したが、議会で認めてもらった予算で土地の交渉をしていきたい。

老朽化し建替えが予定される消防松田分署





## 住みやすい町を目指して... ④9

# 会員の交流促進と支え合う地域づくり

中央自治会 会長 つじむら しんいち 辻村 進一さん(中央在住)

このコーナーのテーマを、自治会関係者の立場として記述させていただきます。

それぞれの自治会は、その地域の特性に合った自治会活動を行っておられます。

### 出来ることから

中央では、会員相互のコミュニケーションがあって、日頃の近所付き合いが気軽に取れて、地域内での支え合いが、非常時にもつながる地域を目指しています。

しかし、我が自治会は世帯数80余の小規模で少ない役員数では活動に限界があることから、出来ることから取り組んでいます。

### つなげる・つなぐ

コロナ禍も3年目に入り、自粛生活も長引き、感染防止から活動は、お花見・納涼夏祭り・側溝清掃・レクリエーション等の事業中止が余儀なくされています。

それでも、この2年間、地域集会施設を持たない中央では、町の協力をいただき、町生涯学習センターをお借りして、総会と防災訓練は展示ホールでソーシャルディスタンスを取って開催しました。

また、感染の合間をぬって、紙芝居や音楽等を楽しむ「秋の集い」では、野外の青空広場でなんとか開催し、もちろん、役員と準備してキメ細か

な感染防止策を講じることで、昨秋は小さなお子さんから高齢者まで110名余の参加を得て、そこには皆さんの笑顔と楽しい会話ができました。コロナ禍でも最低限の非常時の備えや会員の交流をつなげて来ています。

その他にも、町出前型介護予防事業を活用して講師を招き、各種講座や健康体操教室を開催することで高齢者の日常生活支援や健康維持の介護予防活動を行っています。

また、環境美化事業でも町生涯学習センターで花の植栽活動を行い、センターを訪れる方々に年間を通しての**おもてなしも8年目になりました。**



中央 秋の集い

### 自治会存続への懸念

自治会に求められる役割は防災・災害発生時の対応等含め国県市町が描く地域の仕組みの中で、益々多くなって来ています。

自治会では、若手や女性の登用等様々知恵を出しながらも何とか踏ん張っています。しかし、運営の参考にと情報収集や交換をしようにも近隣市町や国県等との自治会ネットワークが無く、議員さん達と異なり視察の機会も与えられず、役員の担い手不足もあって存続を危惧する自治会が多いのが実情です。

町も議会も最近は机上の町政運営感があり、ぜひ足元の地域の現場にも目を向けてくださるよう願うものです。

町議会広報広聴常任委員会では、**「住みやすい町を目指して」**活動されている方や団体で、このコーナーに掲載して下さる方を募集しています。希望される方は下記までご連絡ください。

**第2回定例会は6月7日(火)開会**  
**新型コロナウイルス対策のため傍聴は10席となっております。発熱等症状が  
おありの方は、ご遠慮ください。**

議会広報広聴常任委員会  
委員長 寺嶋 正  
副委員長 内田 晃  
委員 田代 実  
委員 中野 博  
委員 飯田 一  
委員 齋藤 永

全国で三例目となる松田小学校木造校舎が完成し、4月5日に初めての入学式が挙行されました。保護者の皆さんに付き添われた新入生の姿は、いつの時代でも微笑ましいものです。  
一年生は65人・2クラス。全学年の児童総数は393人とのことですが、私が入学した60年前は約160人で4クラス、児童総数は千人でした。少子化を目の当りにする児童数の減少ですが、松田の教育力と子育て支援策に期待し、未来を担う若年層の人口増に取り組みでいきたいと思えます。(田代)

